

部長会議（定例会）報告書

令和5年4月4日(火)

3階第2会議室

1. 訓示

市長

＜新年度にあたって＞

- ・今回の人事異動では、新たに3名が部長級に昇格。部長間の異動もあったところである。新年度として、全員が、気持ちを新たに全力で職務に取り組んでいただきたい。
- ・喫緊の課題に対して、柔軟かつスピード感を持って対応するため機構改革を行った。主要なものを申し上げますと、DX、GXの強化のため、スマートシティ推進課とグリーン資産創造課を市長直轄組織とした。また、SDGs推進課を新設し、主に人口減少問題に取り組んでいただく。また、子どもに対する政策を強化し、子育て支援を拡充するため、子ども未来局を子ども未来部として強化、改編した。
- ・また財政基盤の強化をはじめとする持続的な行財政経営のため、企業誘致を推進する体制強化を図った。産業振興部に担当次長、都市整備部に担当主幹を配置した。
- ・部という大きなチームのリーダーである皆さんには、この人事異動・組織改編の意図を十分に認識し、その効果を最大限に発揮できるようリーダーシップとマネジメントをお願いする。あわせて、部下、横の連携もしっかりと図っていただくようお願いする。
- ・私としても、スピード感をもって政策判断していくので、皆さんと一緒に今年度もよろしくお願ひ申し上げます。
- ・令和5年度当初予算で発表した「人口減少対策パッケージ」については、やれることはすべてやる。本気で取り組むと宣言してきた。各部局においても、共通認識の下、しっかりと推進していただきたい。今回の対策を実行する部局でなくても、人口減少がもたらす所管事務への影響を『自分事』と捉え、気づいたこと、今できることを実行するところまで考えていただきたい。
- ・そして、変化が激しく現状を維持することさえ難しい時代であるからこそ、原点に立ち返り、まちづくりの基本であり行政の本分である「住民福祉の増進」を念頭に業務にあたっていただきたい。インフラの維持、教育環境の確保、産業活動の基盤整備など市民や事業者の方々に欠かすことのできない行政サービスを継続的・安定的に提供するという責務をしっかりと認識して業務にあたっていただきたい。
- ・その上で、総合計画推進の柱としている「防災力の強化」、「スマート自治体への転換」、「確固たる財政基盤の確立」を筆頭に、各重点プロジェクトの進捗を図っていただきたい。部というチームを統率し、その力を発揮できるようしっかりとまとめていってほしい。
- ・時代が大きく変わってきていると先程も申し上げたが、「ChatGPT」を皆さんは使ったことはあるでしょうか。先日、デジタル推進課から「今後5年間の桑名市のデジタルの進め方」についてパワーポイントで説明を受けた。なかなか真つ当な事を言っているなどと思って聞いていたところ、最後のスライドで「この計画書はChatGPT4で作成しました。」

とあった。質問内容は、「定型的な窓口業務をなくすために計画を5年間で考えてください。あなたは桑名市職員です。市長に提案するものとして考えてください。」と質問したところ、AIが5分で作成したとのこと。担当課長に同じ提案書を作るのに所要時間を聞いたところ半日は要するとの回答であった。こうした技術の登場によって今後公務員の仕事が劇的に変わってしまうかもしれない。文書の作成、議会の答弁書など公務員の根幹の部分までAIが取って代わろうとする時代になってきた。こういうことを念頭に、5年後、10年後の桑名市役所がどうあるべきか、想像しながら業務にあたっていただきたい。

- ・最後に、報告や相談は適切に行っていただきたい。昨年、市議会議員が改選されたが、市民の代表である議員の皆さんがどのように考えているのか、しっかりと目配りをお願いしたい。
- ・また、一番大切なのは職員の心と体の充実である。それぞれ健康に留意いただき、特に心のケアには十分お願いする。
- ・以上、私の訓示とする。一年間よろしくお願い申し上げます。

副市長

- ・私からもお願いとして2点申し上げます。
- ・市長訓示の中でもあったように、私もAIで聞いてみたことがある。「人口減少社会の中で日本がとらなければならない施策」を聞いてみたところ10分で5点の回答が返ってきた。人口減少は成長を制限する。労働力不足で生産性と消費の低下が起こるとの前提条件の中で返ってきた回答として、海外からの人材受け入れとグローバル化への取り組み、高成長分野への投資、働き方改革、少子化対策の5点の回答があった。要するに、人口減少はなかなか簡単に克服できないので海外へ求めるべきとの回答なのかなと感じた。日本ではこれまでタブー視されてきた外国人といった部分にも焦点を当てていけないといけないのかな、と思われる。あえて、その辺にも視点を置いて各部局で考えていただきたい。
- ・もう1点、人口減少問題で、市長からもやれるところからとお話があったと思うが、総力を挙げて取り組みたい。やれる、やれないは別として、まずはアイデア出しから積極的をお願いしたい。

2. 新任挨拶

理事（防災・GX戦略担当）

理事（デジタル最高責任者・スタートアップ担当）

市民環境部長

地域コミュニティ局長

保健福祉部長

社会福祉協議会理事

子ども未来部長

市長公室長

議会事務局長

教育部長

3. 報告事項

- ・令和5年度 監査実施計画について（総務部）
⇒ 資料にもとづいて説明。補足事項として、昨年度文書管理システムが更新されたが、運用が全庁で統一されていないと監査委員から指摘があった。あらためて各所属でマニュアルの確認をお願いする。（総務部長）

- ・令和5年度 桑名市水防訓練・令和5年度 木曾三川連合総合水防演習について（都市整備部）
⇒ 資料にもとづいて説明（都市整備部長）

4. その他

- ・令和5年度 部長会議（定例）の開催予定について（事務局）
- ・「令和5年度の部局の目標・方針」について（事務局）
⇒ 資料にもとづいて説明（市長公室長）

- ・予算の執行について（総務部）
⇒ 予算の適切な執行について説明（総務部長）

- ・三重県議会議員選挙への協力について（総務部）
⇒ 4月9日執行の選挙について、関係職員の協力をお願い申し上げる。（総務部長）

- ・市議会全員協議会の運用方法について（議会事務局）
⇒ 報告事項も内容に関する質問を認める運用に変更となる。（議会事務局長）

*** 次回部長会議（定例）予定日：4月18日（火）午前9時15分から**
【 議題・資料等提出期限：4月12日（水）17時 政策創造課まで 】